

## トラック運送業における運賃・料金に関する調査 概要（案）

### 1. 調査目的

トラック事業における適正運賃・料金收受に向けた方策について検討を行うため、トラック運送事業者の運賃・料金の收受の実態及び收受ができていない原因等を把握することを目的とする。

### 2. 調査手法

Webアンケート及び郵送法により調査を実施

### 3. 調査対象者

- ①各地方トラック協会役員・青年部会（約780者）
- ②全日本トラック協会が実施する景況感調査等の協力者（約1,000者）
- ③その他（全日本トラック協会を通じて会員に協力を呼びかけ）

### 4. 調査内容

別添調査票（案）のとおり

### 5. 調査時期

28年12月下旬～29年1月中下旬（予定）

## トラック運送業における運賃・料金に関する調査

ご提出の期限：  
平成29年1月13日（金）まで  
にご投函ください

平成28年12月  
国土交通省自動車局貨物課  
（協力）公益社団法人全日本トラック協会

「トラック運送業における運賃・料金に関する調査」へのご協力をお願い

平素より国土交通行政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

国土交通省では、平成27年度に厚生労働省と共同で、荷主も構成員に含めた「トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会」を設置し、長時間労働の抑制及び適正運賃の收受をはじめとした取引環境の改善に向けた対応策を検討しています。

現在、上記協議会への助言等を目的とした「トラック運送業の適正運賃・料金検討会」を立ち上げ、適正運賃・料金收受に向けた方策を検討しているところですが、その一環として、トラック運送業における運賃・料金に関する実態を把握するため、アンケート調査を実施することといたしました。

本アンケート調査結果等をもとに、トラック事業者の方々が適正な運賃・料金を收受できるよう、方策の検討を進めて参りたいと考えております。

より正確な実態を把握することが、より良い方策の検討につながるものとなりますので、実態を正確にご記入いただくようお願いいたします。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、アンケートへの回答についてご協力賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

### 【ご回答にあたって】

1. 本調査は貴社における運賃・料金の設定に関する調査です。
2. 調査結果は統計的に処理しますので、個々の回答内容はその**秘密を厳守**します（回答内容によって、**御社が不利益を被ることは一切ないことを保証**します）。
3. ご記入済みの調査票は**平成29年1月13日（金）**までに同封の返信用封筒にてご返送ください。WEBによる回答も可能ですので、<http://www.jta-r.jp/> にアクセスしてご回答ください。
4. ご記入にあたってご不明の点につきましては、恐れ入りますが下記までご連絡ください。

（本調査設問に関する御問合せ）

日本 PMI コンサルティング株式会社

電話：03-3556-6180 email:ask@pmic.co.jp

※お問合せについては、誠に勝手ながら12月29日（木）～1月3日（火）以外の期間にて対応させていただきます。

（本調査の趣旨に関する御問合せ）

国土交通省自動車局貨物課 中澤・三浦

電話：03-5253-8111（内線 41-333） FAX:03-5253-1637

## I. 貴社の概要についてお聞きします。

(1) 貴社の所在地をご記入ください。

(都道府県)

(2) 貴社が保有するトラック運送事業用自動車（うち軽自動車を除く）の保有車両数をご記入ください。

保有車両数

(両)

(3) 貴社が実運送で取り扱っている輸送品目について、該当する品目の番号全てに○をつけてください。

- |            |        |           |
|------------|--------|-----------|
| 1 農産物      | 2 水産物  | 3 木材      |
| 4 紙・パルプ    | 5 建設資材 | 6 金属・金属製品 |
| 7 石油製品     | 8 化学品  | 9 機械・機械部品 |
| 10 繊維工業品   | 11 食料品 | 12 日用品    |
| 13 その他 ( ) |        |           |

(4) 貴社の実運送の売上高の一番高い輸送品目について、上記(3)から該当する品目の番号を一つ選んでください。また、具体的な品名をご記入ください。

売上高が一番高い品目：

番号 ( )、具体的な品名 ( )

(5) 貴社の実運送の売上高の一番高い輸送品目の売上げは、実運送全体の売上げのどの位の割合ですか。

実運送全体の売上げの約 ( ) 割

## II. 貴社の取引状況（実運送の売上高が一番高い輸送品目）についてお聞きします。

(1) 売上高が一番高い輸送品目についてお聞きします。貴社への主な運送委託者の属性を1つチェックしてください。

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> ①真荷主からの委託を受けている  | <input type="checkbox"/> ⑤貨物軽自動車運送事業者        |
| <input type="checkbox"/> ②【一般】貨物自動車運送事業者  | <input type="checkbox"/> ⑥利用運送事業者（物流子会社）     |
| <input type="checkbox"/> ③【特積み】貨物自動車運送事業者 | <input type="checkbox"/> ⑦利用運送事業者（いわゆる水屋(注)） |
| <input type="checkbox"/> ④【特定】貨物自動車運送事業者  | <input type="checkbox"/> ⑧その他 ( )            |

注) 水屋：実運送を行わず、利用運送を専業で行っている利用運送事業者（物流子会社を除く）

(2) 売上高が一番高い輸送品目についてお聞きします。貴社の取引の主な立場について、当てはまるものを1つチェックしてください。

真荷主  
↓  
元請事業者（物流子会社、利用運送事業者等を含む）  
↓  
↓  
↓

① 自社が「元請事業者」として請け負っている

(元請事業者から) ② 「1次下請け」 として請け負っている  
③ 「2次下請け」 として請け負っている  
④ 「3次下請け」 として請け負っている  
⑤ 「4次下請け」 として請け負っている  
⑥ 「5次下請け」 として請け負っている  
⑦ 「6次下請け以降」 として請け負っている  
⑧ 何次請けか把握していない。

(3) 売上高が一番高い輸送品目についてお聞きします。取引先と契約している運賃体系について、主に適用しているものを1つチェックしてください。

① 貸切（距離制運賃）  
② 貸切（時間制運賃）  
③ 個建て運賃  
     ↳ 個建ての種類は？  
         重量 容積 カゴ建て パレット建て その他（\_\_\_\_\_建て）  
④ 特別積合せ運賃  
⑤ その他（\_\_\_\_\_）

(4) 売上高が一番高い輸送品目についてお聞きします。下記の費用の収受についてお答えください(当てはまるものすべてにチェック。副問①には数字を記入してください)。

① 燃料サーチャージ は  「運賃に含む形」で収受  
 「運賃とは別立て」で収受  
 十分には収受できていない

**副問①：収受できているのは、何割程度？**  
 約（      ）割

**副問②：燃料サーチャージは「運送契約書」に記載していますか？**  
 している  していない  
 運送契約書とは別に契約している  
 その他（                      ）

該当なし

② 車両留置費 は  
(手待ち時間料金)

- 「運賃に含む形」で収受
- 「運賃とは別立て」で収受
- 十分には収受できていない

副問①：収受できているのは、何割程度？  
約 ( ) 割

副問②：車両留置費は「運送契約書」に記載していますか？  
 している  していない  その他 ( )

該当なし

③ 附帯業務料 は  
(仕分け、検品、横持ち等)

- 「運賃に含む形」で収受
- 「運賃とは別立て」で収受 (具体的な業務名： )
- 十分には収受できていない

副問①：収受できているのは、何割程度？  
約 ( ) 割

副問②：附帯業務料は「運送契約書」に記載していますか？  
 している  していない  その他 ( )

該当なし

④ 積込・取卸料 は

- 「運賃に含む形」で収受
- 「運賃とは別立て」で収受
- 十分には収受できていない

副問①：収受できているのは、何割程度？  
約 ( ) 割

副問②：積込・取卸料は「運送契約書」に記載していますか？  
 している  していない  その他 ( )

該当なし

⑤ 通行料 は  
(高速道路利用料等)

- 「運賃に含む形」で収受
- 「運賃とは別立て」で収受
- 十分には収受できていない

副問①：収受できているのは、何割程度？  
約 ( ) 割

副問②：通行料は「運送契約書」に記載していますか？  
 している  していない  その他 ( )

該当なし

⑥ **特種品目費** は  
(貴重品、危険品、特殊品等)

- 「運賃に含む形」で収受
- 「運賃とは別立て」で収受
- 十分には収受できていない

**副問①：収受できているのは、何割程度？**

約 ( ) 割

**副問②：特種品目費は「運送契約書」に記載していますか？**

している  していない  その他 ( )

該当なし

⑦ **割増料金** は  
(休日・深夜早朝割増、冬期割増等)

- 「運賃に含む形」で収受
- 「運賃とは別立て」で収受
- 十分には収受できていない

**副問①：収受できているのは、何割程度？**

約 ( ) 割

**副問②：割増料金は「運送契約書」に記載していますか？**

している  していない  その他 ( )

該当なし

(※上記①～⑦以外の費用がある場合には、以下に回答してください)

⑧ **その他** ( ) は

- 「運賃に含む形」で収受
- 「運賃とは別立て」で収受
- 十分には収受できていない

**副問①：収受できているのは、何割程度？**

約 ( ) 割

**副問②：その他 ( ) は「運送契約書」に記載していますか？**

している  していない  その他 ( )

(5) 売上高が一番高い輸送品目についてお聞きします。取引先と運賃・料金を決める主な方法について、当てはまるものを1つチェックしてください。

- ①原価計算に基づいた運賃・料金をベースに決めている
- ②取引先が提示する運賃・料金をベースに決めている
- ③過去に国が示していた運賃・料金表(タリフ)をベースに決めている
- ↳ベースとしている運賃・料金表について、以下の該当するものにチェックしてください。
  - 平成2年認可運賃・料金表
  - 平成9年運賃・料金表(平成2年運賃の上下10%を上限・下限と示したもの)
  - 平成11年運賃・料金表(平成2年運賃の上下20%を上限・下限と示したもの)
  - 平成2年以前の認可運賃・料金表
- ④過去の運賃・料金水準に基づき決めている
- ⑤他社の運賃・料金を元に決めている
- ⑥その他 ( )

(6) 売上高が一番高い輸送品目についてお聞きします。最近、運賃の変更（値上げ・値下げ）がありましたか。直近の運賃の変更で当てはまるものを一つチェックしてください。

①運賃を値上げした

副問①：値上げした時期は？

平成 年 月頃

副問②：値上げした理由は？

当社側から要請したため

(要請理由： )

その他 ( )

②運賃が値下げされた

副問①：値下げした時期は？

平成 年 月頃

副問②：値下げした理由は？

取引先から要請されたため

副々問：要請された理由は？

一方的に○%削減と言われたため

燃料価格が下がっているため

その他 ( )

その他 ( )

③特に変更はない

(7) 売上高が一番高い輸送品目についてお聞きします。取引先（運行委託者）とは、書面で契約を取り交わしていますか。当てはまるものを1つチェックしてください。

①原則として書面で契約を取り交わしている

②原則として口頭契約のみ

③書面による契約と口頭契約の場合がある

④その他 ( )

(8) 上記(7)で「②原則として口頭契約のみ」及び「③書面による契約と口頭契約の場合がある」と回答された方にお聞きします。

書面によらず、口頭契約としている理由を教えてください。

(理由)





③ 人件費について

- 「十分、対応できる」だけの「支払い」をもらっている。
- 「最低限の対応」ができるだけの「支払い」しか、もらってない。
- 今の「支払い」では、最低限の対応すら、できていない。

副問：具体的に、何が出来なくなっていますか？

(複数可)

従業員の賃金アップ

↳どの程度のアップが必要と思いますか。(自由にお書き  
ください)

( )

従業員の雇用の維持が困難

新たなドライバーが雇えない

その他 ( )

(2) 「十分な運賃・料金の收受」のために、次の方法はどれくらい効果的だと思いますか。(あてはまる□一つに✓を)

① 「原価計算」に基づいて、運賃を設定するようになる。

とても効果あり  効果あり  少し効果あり  全く効果なし  逆に支障あり

② 国が「目安となる標準運賃」を提示する(ただし、「強制」はしない)。

とても効果あり  効果あり  少し効果あり  全く効果なし  逆に支障あり

③ 国が「目安となる下限運賃」を提示する(ただし、「強制」はしない)。

とても効果あり  効果あり  少し効果あり  全く効果なし  逆に支障あり

④ 国が「下限運賃」を提示し、かつ、違反があれば運賃・料金の変更命令審査を行う。

とても効果あり  効果あり  少し効果あり  全く効果なし  逆に支障あり

⑤ 「附帯作業費・高速代」等について、「運賃とは別立て」で收受できる環境を作る。

とても効果あり  効果あり  少し効果あり  全く効果なし  逆に支障あり

⑥ 取引先との「交渉スキル」を向上する。

とても効果あり  効果あり  少し効果あり  全く効果なし  逆に支障あり

⑦ 運送契約を「書面化」するようにする。

とても効果あり  効果あり  少し効果あり  全く効果なし  逆に支障あり

⑧ 契約時に荷主が取引先の法令遵守状況(社会保険加入の有無等)を確認する。

とても効果あり  効果あり  少し効果あり  全く効果なし  逆に支障あり

⑨ 取引先が「無理(原価割れ運賃を一方向的に設定する等)」を言わなくなる。

とても効果あり  効果あり  少し効果あり  全く効果なし  逆に支障あり

⑩ 新規事業者が事業を開始する際の事前チェックを厳しくする。

とても効果あり  効果あり  少し効果あり  全く効果なし  逆に支障あり

副問：チェックすべき項目について具体的にご回答ください。

( )

⑪「法令遵守（社会保険未加入・最低車両台数割れ等）ができていないトラック業者」に対する指導、取締りを厳しくする。

とても効果あり 効果あり 少し効果あり 全く効果なし 逆に支障あり

⑫「過剰に安く（原価割れするような運賃で）仕事を請け負うトラック業者」がいなくなる。

とても効果あり 効果あり 少し効果あり 全く効果なし 逆に支障あり

⑬トラック業界における「下請けが多層化した構造」がなくなる。

とても効果あり 効果あり 少し効果あり 全く効果なし 逆に支障あり

⑭トラック業界における下請けを2次、3次等に制限する。

とても効果あり 効果あり 少し効果あり 全く効果なし 逆に支障あり

⑮その他、効果がありそうな方法があれば、記載ください。

( )

(3) 上記(2)の①～⑮の中で、特に効果的なものを3つ選んでください。

( )の中に数字を

1 番効果があるもの ( )

2 番目に効果があるもの ( )

3 番目に効果があるもの ( )

(4) 上記(2)で「支障有り」と答えたものがある方にお聞きします。その理由は何ですか。

(※特に支障があるもの、2つまで、お答えください。なければ、空欄で)

支障があるもの ( ) → その理由

( )

支障があるもの ( ) → その理由

( )

#### IV. 「適正取引推進に係る」下記の各ガイドラインについて、お聞きします。

(1) 「トラック運送業における書面化推進ガイドライン」を...

A. 知っていますか？ はい いいえ [ →(2)へ]

B. 活用していますか？ はい いいえ [ → D へ]

C. 何に活用していますか？ 社内周知、研修等の社員教育に活用

(複数回答可) 取引先との交渉・契約時等に引用

取引先との交渉・契約時に「契約相手」に提示

その他( )

[ →(2)へ]

D. なぜ活用していないのですか？

必要性を感じないから (理由: )

内容がわかりづらいから (理由: )

内容が使いにくいから (理由: )

その他 ( )

(2) 「トラック運送業における下請・荷主適正取引推進ガイドライン」を……

- A. 知っていますか？ はい いいえ [ →(3)へ ]
- B. 活用していますか？ はい いいえ [ → D へ ]
- C. 何に活用していますか？ 社内周知、研修等の社員教育に活用  
(複数回答可) 取引先との交渉・契約時等に引用  
取引先との交渉・契約時に「契約相手」に提示  
その他( )  
[ →(3)へ ]
- D. なぜ活用していないのですか？  
必要性を感じないから (理由: )  
内容がわかりづらいから (理由: )  
内容が使いにくいから (理由: )  
その他 ( )

(3) 「トラック運送業における燃料サーチャージ緊急ガイドライン」を……

- A. 知っていますか？ はい いいえ [ →設問Vへ ]
- B. 活用していますか？ はい いいえ [ → D へ ]
- C. 何に活用していますか？ 社内周知、研修等の社員教育に活用  
(複数回答可) 取引先との交渉・契約時等に引用  
取引先との交渉・契約時に「契約相手」に提示  
その他( )  
[ →設問Vへ ]
- D. なぜ活用していないのですか？  
必要性を感じないから (理由: )  
内容がわかりづらいから (理由: )  
内容が使いにくいから (理由: )  
その他 ( )

V. 貴社のトラック事業の経営状況等についてお聞きします。

(1) 貴社の事業内容をご回答ください。

該当するものを全てチェックしてください。(複数回答可)

- |  |                                   |
|--|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ①【一般】貨物自動車運送事業  | <input type="checkbox"/> ⑤利用運送事業  |
| <input type="checkbox"/> ②【特積み】貨物自動車運送事業 | <input type="checkbox"/> ⑥倉庫事業    |
| <input type="checkbox"/> ③【特定】貨物自動車運送事業  | <input type="checkbox"/> ⑦その他 ( ) |
| <input type="checkbox"/> ④貨物軽自動車運送事業     | ※①～⑥以外で兼業している事業をご記入ください。          |

(2) 貴社に継続的に運送委託を行っている運送委託者(荷主又は親事業者)は何社ありますか。

継続的な運送委託者： ( ) 社

(3) 貴社の会社全体の売上高、営業利益、経常利益をご回答ください。また、トラック運送業における売上高、営業利益をご回答ください。(直近決算分を記入)

会社全体 ( 年 月 月末決算)	売上高 (千円)	営業利益 (千円)	経常利益 (千円)
---------------------	-------------	--------------	--------------

↓うち、トラック運送業の売上高、営業利益をご記入ください。

トラック 運送業	売上高 (千円)	営業利益 (千円)
	(うち実運送) (千円)	(うち実運送) (千円)

(4) 貴社の会社の利益に影響する大きなコストは何ですか。該当するものを全てチェックしてください。

- ① 燃料価格の変動(上下動)  
② 高速道路料金の自社負担  
③ 安全・環境規制に対応するための設備投資  
④ 人手不足を解消するための賃金の引き上げ  
⑤ その他( )

(5) 貴社では、トラック運送業の業務に関してパソコンを活用していますか。該当するものを1つチェックしてください。

- ①業務に活用している  
②パソコンはあるが、業務には活用していない  
③パソコンはない  
④パソコンはないが、スマートフォンを業務に活用している

(6) 貴社の運送業における下請の状況を、下記にお答えください。

全体の受注のうち……

(荷主から) 自社が「元請事業者」として請け負っている 約( )割

(元請事業者から) 「1次 の下請け」が 約( )割

「2～3次 の下請け」が 約( )割

「4～5次 の下請け」が 約( )割

「6次～ の下請け」が 約( )割

(注:合計して10割、となるように回答願います。小数点もOK)

(7) 「ドライバー」の平均賃金は、どの程度ですか?

平均で、一ヶ月( )万円 程度

(8) 「ドライバー」の平均労働時間は、どの程度ですか？

平均で、 一ヶ月 ( ) 時間 程度

(9) 「ドライバー」は十分確保できていますか？

- ①全く足りていない
- ②足りていない
- ③十分足りている
- ④むしろ余っている

(10) 最近「ドライバー」の賃金を上げましたか？

①上げた

副問①：上げた時期は？

年 月頃

副問②：上げた理由は？

(理由： )

②上げていない

副問：上げていない理由は何ですか？ (複数回答可)

- ① 運賃が低いため、転嫁できない
- ② 料金 (附带作業費、車両留置費等) が十分もらえていない
- ③ 燃料価格が変動するため、高騰したときを考えると賃金は上げにくい
- ④ 安全・環境規制に対応するための設備投資が優先され、賃金に充てきれていない
- ⑤ 十分な賃金を支払っている
- ⑥ その他 ( )

アンケートは以上です。

このアンケートのご回答について、ヒアリング (電話、訪問) にご協力いただくことはできますか。差し支えなければ、貴会社名、住所等をご記入ください。

なお、いただいた情報は本件の調査以外には使用いたしません。

①はい

②いいえ

貴会社名		担当者名	
住所		電話番号	( )

アンケート調査にご協力頂き誠にありがとうございました。